

「コミュニケーションの部屋」展関連事業

アーティスト・トーク&ワークショップ

# コミュニケーションの部屋

2021年10月9日(土) / 10月10日(日)

※9/18から変更しました

※9/19から変更しました

於・和歌山県立近代美術館

「おはよう」

「こんにちは」

「おもしろい」

「たのしい」

表情やことば、身体をとおした表現のやりとりでつたえる感情や想い。

同じ体験をしても、それぞれから創造的な自己表現が生まれてきます。そのために必要な好奇心・想像力を膨らませるのは、やっぱり楽しい体験から。

和歌山県立近代美術館の展覧会「コミュニケーションの部屋」(2021年8月15日～10月10日)の出品作家である前川紘士さんと一緒に、アートとコミュニケーションをめぐるさまざまなかたちをさがしてみましょ。

## 10/9(土) アーティスト・トーク

※9/18から日程変更しました

申し込み不要

前川紘士さんは、障害のある方と協働した創作活動を行ってきました。また大阪市西成区では、人々の居場所・社会的つながりづくりにも、美術作家として関わって来られました。前川さんにこれまでの活動について伺い、コミュニケーションとアートの関係について考える機会とします。



①

講師:前川紘士(美術家)

日時:2021年10月9日(土) 14:00~16:00(予定)

場所:和歌山県立近代美術館・2階ホール

定員:50人程度(当日先着順)

参加費:無料

## 10/10(日) ワークショップ

※9/19から日程変更しました

※要申し込み

アート・ワークショップ「ものまね関係」

身体の動きや造形物などを、さまざまに「ものまね」することを通じて、楽しく遊びながら、新しいオリジナリティのかたちを考えるワークショップを行います。



②

講師:前川紘士(美術家)

日時:2021年10月10日(日) 13:00~15:30(予定)

場所:和歌山県立近代美術館・2階ホールほか

対象:小学生以上一般成人まで

定員:15人程度

申し込み開始:8月10日(火)

申し込み先:特定非営利活動法人和歌山芸術文化支援協会(wacss)

Tel. 073-454-5858 E-mail: office@wacss.org

参加費:500円(保険、材料費)



③

※当日は、飲みもの(お茶や水)持参、動きやすい服装でお越しください。会場である美術館の作品保存の観点から、飲み物は砂糖の入っていないものにしてください。

[参考写真]

①「enoco [study? ]#5 報告会」大阪府立文化芸術創造センター、大阪(2018)

②「アートリンクプロジェクト制作風景(那須大輔との協働制作)」オープンスペースAYUMI、奈良(2011-2012)

③「ワークショップものまね関係」レジャーヒル・アーティスト・ビレッジ、台北、台湾(2012)



前川 紘士 まえかわ こうじ

1980年生まれ。2007年京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。複数の個人的関心に基づく異なるアプローチで、様々な表現や実践、研究を行う。近年の主な活動に、「ユニバーサル・ミュージアム—さわる! “触”の大博覧会」国立民族学博物館、大阪(2021)、「アーティスト・イン・レジデンス」DRAWinternational、ケリュ、フランス(2021)、「ファンダメンタルズ バザール」日本科学未来館、東京(2021)、「釜ヶ崎の表現と世間をめぐる研究会」NPO 法人こえとことばとこころの部屋(通称:cocoroom)、大阪(2019-)など。

主催:特定非営利活動法人和歌山芸術文化支援協会(wacss)

後援:和歌山県教育委員会、ニュース和歌山株式会社

協力:和歌山県立近代美術館

申込・お問い合わせ:特定非営利活動法人和歌山芸術文化支援協会(wacss)

640-8462 和歌山市粟427-1地産マンション紀ノ川602

Tel. 073-454-5858

E-mail: office@wacss.org

https://www.facebook.com/wacss.org/